



平成27年11月19日

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所

## 『清水港で「みなと」を学習！！』

～中学校生徒が清水港を見学しました。～

### 1. 概要：

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所では、社会学習のために港の見学を希望する学校に港湾整備の現場や港の様子をご案内しています。

今回は、伊豆の国市立韮山中学校の要請を受け、2年生62名と引率の先生方4名が静岡県を代表する産業について学習するために清水港を訪れました。

当日は、用船に乗船し、港内を1周しながら当事務所職員から清水港の特徴、港の果たす役割や、国際コンテナターミナルの荷役、整備中の防波堤等の工事現場を見ながら説明を受けました。また、清水コンテナターミナル(株)にご協力いただき、同社の屋上にて、富士山がきれいに見える中でコンテナターミナルの諸施設について説明をし、生徒の皆さんは、説明を聞きながら真剣にメモを取る姿も見受けられました。

### 2. 見学場所・見学の様子

別紙

### 3. 日時・場所

平成27年11月5日(木) 9:00～11:10、13:10～15:10

清水コンテナターミナル(株)屋上、清水港内(船上)

### 4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、  
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

### 5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 堀池

Tel 054-352-4148 Fax 054-353-3072

## 別紙

### ○見学場所

清水港視察コース(海上)：約60分



### ○見学の様子



◀船による港内見学の様子①▶



◀船による港内見学の様子②▶



◀コンテナターミナルの説明の様子①▶



◀コンテナターミナルの説明の様子②▶

### 【参加者の感想】

- 今回の見学で、清水港の決して大きくはない広さの中に、様々な港の機能が集中しており、他の港に引けをとらないことがわかりました。また、実際に見学したことで、美港と言うにふさわしい清水港の景色を実感できました。港内を船で一周させていただいたことで、新旧の地区の違いから清水港の歴史もわかり、非常に充実した見学となりました。(男子)